令和元年5月号

生放送! テレビ岩手 「ニュースプラス1いわて」

テレビ岩手 18時15分~18時54分放送の「ニュースプラス1いわてで、 現在、本館で開催している「第1回企画展:新収蔵資料展」が、生で放 映されました。

蔦京平アナウンサーと中村淑子学芸調査員の掛け合いで、ソニー株式会社から寄贈いただいた「振り子柱時計」が紹介されました。







【振り子柱時計寄贈の経緯】 寄贈者/ソニー株式会社(東京都) 平成 30 年 10 月 ソニー株式会社本社広報・CSR 部より、

「後藤新平伯爵ゆかりの振子時計を所有し、永く当社応接室に設置していました。オフィス移転を機に後藤伯のふるさと奥州市に寄贈し公開・保存頂くのがよろしいと社内協議し、寄贈の申入れに至りました。時計脇に設置している経緯書から、後藤伯が自邸に於いて愛用された品で、後藤伯亡きあと東京市政調査会へ寄贈されるも、後藤伯の伝記編纂に関わりソニー(株)初代社長を務めた前田多門、また当時ソニー(株)会長であった田島道治らが後藤伯の遺徳を偲び譲り受けることと相成った経過を読み取ることができます。」とお伝え頂き、その後、ご高配により寄贈に至りました。

柱時計は、ワイヤーで固定され80年の間ネジが巻かれることはありませんでした―――。 現在、柱時計は、シチズン時計株式会社シチズンミュージアムの初代館長・坂巻様、現館長・ 髙橋様のご好意により修復され、再び時を刻んでいます。

※「CITIZEN シチズン」=市民・開拓者の意 後藤新平が名付けの親

【由緒あるDENT社製】

さらに柱時計について調査頂いたところ、

文字板向かって左側に DENT CLOCK MAKER TO THE KING

文字板向かって右側に 61 STRAND & 4 ROYAL EX CHANGE LONDON

上記表記から、この柱時計はイギリス デント社製のホールクロックであることがわかった。ロンドンのウエストミンスター大時計 (BIG BEN)の製作を手掛けた由緒正しい老舗の時計メーカーである。